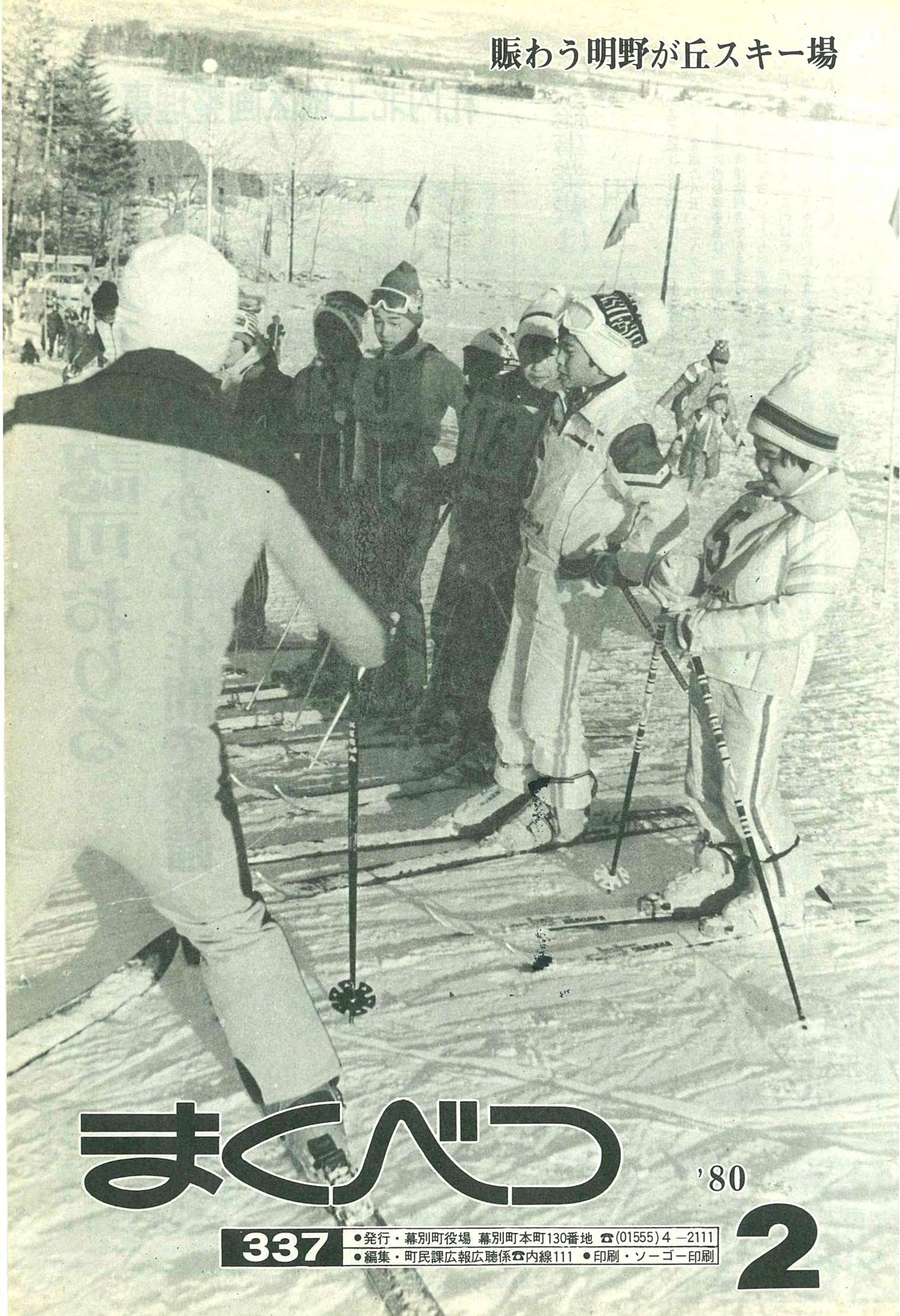


賑わう明野が丘スキー場



まぐべつ

'80

337

•発行・幕別町役場 幕別町本町130番地 ☎(01555)4-2111
•編集・町民課広報広聴係 ☎内線111 •印刷・ソーゴ印刷

2

札幌北土地区画整理事業

道知事の認可おりる

今年から十年間で整備

昭和五十年から準備を進めてきました札幌北土地区画整理事業は、道知事より一月十九日付で認可がおり事業が開始されることになりました。これにともない対象地域内の「住宅の建築」などには事前に道知事の許可が必要となります。事業の内容と届出や許可が必要となる事柄についてお知らせいたします

昭和五十年から準備を進めてきました札幌北土地区画整理事業は、道知事より一月十九日付で認可がおり事業が開始されることになりました。これにともない対象地域内の「住宅の建築」などには事前に道知事の許可が必要となります。事業の内容と届出や許可が必要となる事柄についてお知らせいたします

昭和五十年から準備を進めてきました札幌北土地区画整理事業は、道知事より一月十九日付で認可がおり事業が開始されることになりました。これにともない対象地域内の「住宅の建築」などには事前に道知事の許可が必要となります。事業の内容と届出や許可が必要となる事柄についてお知らせいたします

昭和五十年から準備を進めてきました札幌北土地区画整理事業は、道知事より一月十九日付で認可がおり事業が開始されることになりました。これにともない対象地域内の「住宅の建築」などには事前に道知事の許可が必要となります。事業の内容と届出や許可が必要となる事柄についてお知らせいたします

昭和五十年から準備を進めてきました札幌北土地区画整理事業は、道知事より一月十九日付で認可がおり事業が開始されることになりました。これにともない対象地域内の「住宅の建築」などには事前に道知事の許可が必要となります。事業の内容と届出や許可が必要となる事柄についてお知らせいたします

総事業費は

四十二億円

発展を続ける札幌北土地区のうち国道三十八号線から北側の八五・三ヘクタールを対象にした土地区画整理事業は、昭和五十年から地権者・借地権利者である四百七十八人の方々の話し合いとともに準備が進められてきました。このほど一月十九日付で道知事の認可がおり本格的に事業が開始されることになりました。

この地域は、国道を中心に発展してきましたが、道路は狭く、また「安全な自然空間」もないことから災害発生を考えた理想的市街地の形成が望まれていました。事業は、昭和五十四年度から六十四年度（精算期間も含む）までの十年計画で進められ、総事業費四十二億円をかけた道路や児童公園の整備など次のような生活環境の整備が行なわれます。

道路は、幅員十八メートルの都市計画街路を幹線として国道と結ぶように配し、そのなかを細かく生活道路を走らせ将来予想される通過交通量の増加が生活環境に影響しない

よう計画されています。

また、児童公園は、地域の皆さんの憩いの場となるように約〇・三畝の規模で九か所に分散配置することになっていきます。

上水道は、現在すでに給水区域であり約三〇%の家庭に給水されていますが、将来全家庭に給水が可能となるよう計画されています。

下水道においても十勝川流域関連公共下水道整備事業の計画区域に含まれており、このなかで整備されることとなります。

また、不快な悪臭やカ・ハエの発生の根源となる雨水の排水は、道路側溝や管渠などの理想的な配置により完全な排水処理を行ない快適な生活環境づくりが行なわれます。

このほか、区画整理事業に合わせて、年々交通量が増え交通渋滞が絶えない国道三十八号線の拡幅工事や将来の人口増加を予想して札幌北小学校の建設も計画されています。

これら事業の完了する昭和六十四年には千七百五十世帯、人口五千三百人の市街地が形成されることとなります。

勤労青年国内研修は今回で十六回を数え、これまでに約二百名が研修に参加しています。昭和五十四年度は十名が参加して岡山市と宮崎県東郷町を中心に町の歴史や気候風土の違いと農業経営などを研修しました。研修地の岡山市と東郷町の横顔を紹介します。

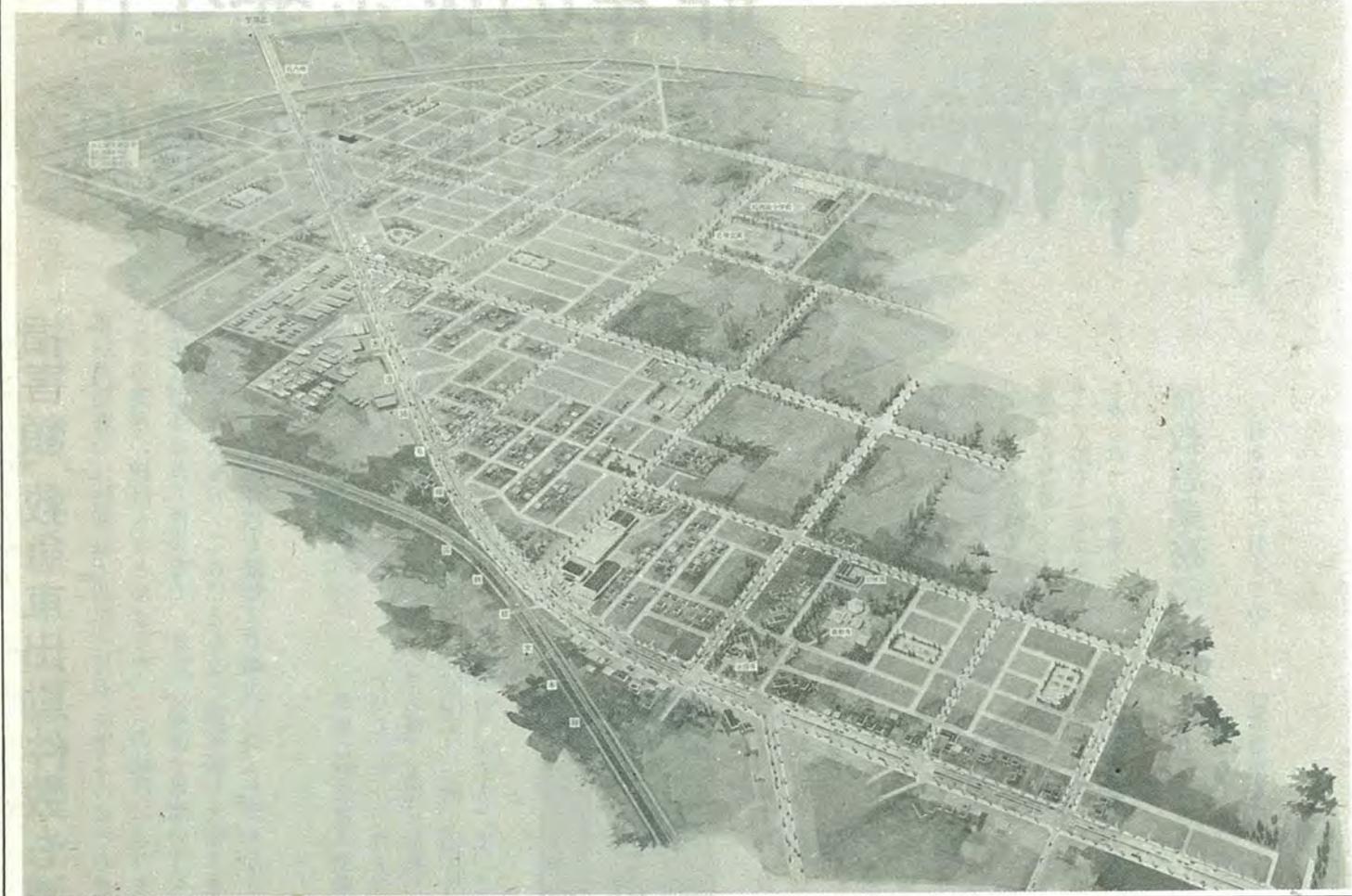
岡山市 江戸時代池田藩三十二万石の城下町として栄え、現在人口五十四万人の広島市に次ぐ中国地方第二の都市です。岡山市とは、昭和四十年に勤労青年国内研修で訪れて以来交流が続けられています。岡山市のキャッチフレーズは、「歴史と自然と近代都市が同居する町」ですが、その名のとおり、街には岡山城や日本三大公園の一つである後楽園などの歴史的建物や公園があり、その近くを新幹線が走り、高層ビルが建ち並ぶ近代都市です。しかし、昔はこの地域も三分の一が海の下で江戸時代に干拓事業が行なわれ水田に生まれ変わったところ。このように岡山城の建設や干拓事業をみるに先人の英知のすばらしさがかがわれます。産業は、農業が基幹産業で米やマスカット・メロン・い草などが主に生産されています。しかし、一戸あたりの耕作面積は狭くほとんどが兼業農家です。

町並には、かわら屋根が軒を連らね垣根ごしに朱い実を付けた柿の木が顔を出すといった幕別では味わえない情緒があります。道路は狭く車がすれ違うのに不自由を感じるほどですが「互譲の精神」が守られ交通事故は少ないとのこと



◀ 岡山の青年たちと交流を深める研修生一行

幕別町札内北地区土地区画整理事業計画完成予想図



事前に

届出・許可を

土地区画整理事業が道知事より認可されたことから事業区域内では次のことについて事前に届出や道知事の許可が必要となります。

● 借地権利者などの届出について

借地法などに基づいて契約されている方は土地区画整理審議会の選挙に対する選挙権・被選挙権があり、また換地設計を行うにあたって必要となりますので必ずお届け下さい。

● 建築物の建設に伴う許可申請について

住宅や店舗などを新築または増改築される場合は、建築確認申請を提出される前に北海道知事から許可を受けなければなりません。

届出や許可申請に必要な用紙は、札内区画整理事務所または役場都市計画課にあります。また、詳しいことは札内区画整理事務所へおたずねください。

です。岡山市は、豊かな自然と恵まれた文化財、そして、歴史と伝統を基に教育文化の町づくりが進められています。

東郷町 宮崎県の北部に位置し人口六千八百人、総面積二一六・六一平方キロメートルと幕別町をひとまわり小さくした町ですが豊かな自然に囲まれた美しい町です。東郷町とは、若山牧水の歌碑がとりもつ縁で昭和四十九年二月友好町を結んで以来交流を深めています。若山牧水が生まれ育った家は現在も東郷町坪谷に保存され、隣りに牧水の遺品を展示した記念館が建設されています。町の基幹産業は、農林業で主にみかん・養蚕・畜産・シイタケが生産されています。特に平担地ではビニールハウス栽培が行なわれておりナスビなどは一本の苗から百五十個程収穫します。しかし、一戸当りの耕作面積は狭く、また、一年を通して農作業を必要とする作物は少なくほとんどが兼業農家です。このため、若者の八〇％は近隣の市町村に勤めており青壮年層の町外流出が問題となっています。町では地場産業の育成と企業誘致を積極的に進めています。東郷町の冬は暖かく気温が氷点下になる日は、ほとんどありません。家庭の暖房はコタツがあるだけです。しかし、夏の暑さは想像以上に厳しくどの家庭にも各部屋にクーラーを備えています。また、お年寄りの間では、年齢、性別に関係なく楽しめるスポーツとして「ゲイトボール」が盛んに行なわれています。

ゲイトボールを楽しむお年寄たち





昨年の火災発生は 過去10年間の最低

損害額、救急車出動件数も減少

幕別消防署では昭和五十四年一月から十二月までの火災発生状況と救急業務の統計をまとめました。この統計によりますと火災の発生は前年より六件少なく、また、過去十年間のうちで最も火災の少ない年となり、これにともない損害額も大幅に減少したほか、救急車の出動件数も前年より減少したことがわかりました。

火災発生状況

昨年一月から十二月までの一年間に発生した火災は四件（前年は十件）、内訳は何れも建物四件、月別では一月、三月、五月、六月にそれぞれ発生し、二世帯八人が焼け出されています。

火災は風呂場一、工場一、住宅二で損害額は住宅以外は軽微のため総額で四百六十六万二千円（前年は四千三百四万一千円）と発生件数、損害額とも過去十年間の最低を記録しました。

なお、出火の原因は、火気取扱いの不注意、電気のタコ足配線による過熱、風呂場のめがね石構造不完全、不明の各一件づつで、このうち三件は普段から注意することによって防ぐことが出来たとみられています。

救急業務

一月から十二月までの

一年間に救急車の出動要請があったのは百七十三件と前年より十二件の減。実際に病院へ搬送したのは百六十三件、百六十三人（前年は百八十六人）で、二日に一件の

全体の二五%（四十一人）

救急車を必要としない

医師に判定していただきました

幕別消防署では、救急車で患者を病院に搬送するごとに「救急搬送者概要書」を担当の医師に記載していただき万全を期しています。が、搬送した患者の病気、ケガの程度からみて、救急車を必要としたかどうかを医師に判定していただいた欄の集計が、次のようになりま

- (1) 緊急性があり救急車を必要とした
- (2) 緊急性は少ないが救急車を必要とした
- (3) 救急車を必要としない

割合で救急車のサイレンが鳴っていることになりま

救急車の出動が最も多かったのは急病の七十四件、七十四人。交通事故の三十六件、四十四人。一般負傷二十八件、二十八人。労働災害七件、七人が主なものですが前年と比較してみますと、急病、一般負傷、運動競技による負傷の場合が前年より僅かに増えているのに対し、交通事故、労働災害が大巾に減少、これが救急車の出動件数が少なくなった理由となっています。

の三項目。判定の結果は(1)八十五人(二五%) (2)三十七人(二三%) (3)四十一人(二五%)となりました。

このように、(1)と(2)は少し内容が違いますが、何れも救急車を必要としたのにたいし、問題は医師が「救急車を必要としない」と判定した四十一人。

医師から「このような軽い患者を救急車で、しかも夜中につれてこなければならぬのか」と救急隊員が叱られることが再三あり、若い隊員はたいへんな苦労をしています。

救急車を必要としないと判定された方のほとんどは、自分の健康状態を良く知らないため、ちょっとした病気でどろろき、あわてて救急車……ということになったものと思われま

市街地区を対象 に電気設備の調査を実施します

感電や電気火災の危険から守るため、北海道電気保安協会では北海道電力の委託を受けて二年に一度、電気設備調査のため各家庭を訪れていますが、今年三月から四月にかけて、主に幕別、札内市街を対象に調査をおこないます。調査員は身分証明書を携帯しており、費用はいっさいかかりません。また、調査の結果は「電気設備調査連絡票」で、もし不良がある場合は「調査結果のお知らせ」で各家庭に連絡いたしますので調査に協力してほしいと望んでいます。

私の道

中里 吉田孝子

私は酪農と畑作の兼業農家に生まれ、小さな頃から作物の成長と広い草地で草を食べる牛の姿、そんな環境の中で育ちました。

私が小学校三年生の時に父が血圧で倒れ、二つ違いの兄と私は学校から帰ってくると牛に飼料をやったり乳しぼりをしたり牛の世話をしました。

土曜日、日曜日といっても隣りの子と遊ぶということもなく、少しでも足しになれたらと畑について行きました。でも「どうして家だけが」と思った事もあり、仕事

にいやけがさし妹と遊びだした時もありました。

父の病気は次第に良くなり畑仕事も出来るようになり、私の高校進学の時をむかえました。兄が季節定時制高校に通学しながら家の手伝いをしていましたので、私も、これという理由もなく季節定時制高校へ進学しました。

夏期登校の一週間に二回の登校は、私にとって今までにはなかった大きな体験でした。今まで、家の手伝いはしていたけれど、毎日真剣に農作業に取り組んだこと



ない私にとって、家での五日間の作業は苦しく、その度に学校の大切さ、友達の大切さを感じ、たった二日間の登校日がとても待ちどおしいものでした。しかし、授業中は疲れのため眠気が私をおそい放課後はクラブ活動と、登校日の二日間は出来る限りの事をやって家路につくのです。家の経営も酪農と畑作の兼業から畑作専業農家へと変りました。

四年生の進路の時期をむかえ、

私も街に出て勤めてみたいという、あこがれもありましたが、父の反対があり、また、私も多少なりとも父、母、兄の手となり足となりてやっていこうと心に誓いました。

私は、季節定時制高校を終えて定時制高校の素暗らしさをつかみ取ったのです。幼きながら学ぶ尊さ、スポーツ、勉強、友、汗、熱気、喜び、涙。熱い青春の生き方を私は知った。そして、仕事を通じて教えられた事。「家族みんなが揃って仕事を出来るのは農業だけだ。女の人は家事の仕事、畑仕事とで大変だけれど、体で味わえられる幸せがある」という事も知りました。

今までのレールは敷かれていたけれど、これからのレールは自分の力でひいて行かなければならぬ

いと思ひ一年が去った。駆け足で過ぎて行った一年間を振り返ってみると、春に植えた豆が秋には実をつける。自分の手でまいた豆は私に収穫の喜びを教えてくれました。そして、青年活動に参加して多くの人と出会い、人にもまれ、今までは違った人とのつながりを知りました。だが、昨日よりも今日、今日よりも明日へと懸命に生きるという事は、とても難しく思いました。

成人式をむかえ、大人として認められた今、もう甘えられる時代は終わったのです。これからは自分を頼りにして生きて行くつもりです。そして、広い大地での農業は悔いなく生きて行ける私の道なのです。

成人式スナツプ



受付には和服姿の新成人でいっぱい 大石町長からのお祝いのことは

長崎重喜君と中村洋子さんが

今年の新成人は二百十九名

「明日の幕別は私たちの手で」と参加者の大きな輪が広がります。

ほうれん草の クリームスープ

材 料 (4人分)	
ほうれん草	300グラム
玉ねぎ	1個
豆腐	1丁
バター	大さじ4杯
小麦粉	大さじ4杯
牛乳	940cc
ごまの実	少々
調味料	少々

(作り方)
 (1)、鍋にバターを溶かし、小麦粉を加えて炒め、牛乳を除々に加えて煮ます。
 (2)、次に、みじんにしたほうれん草と玉ねぎを(1)に加えて玉ねぎがやわらかくなるまで煮ます。
 (3)、次に角切りした豆腐とごまの実を加えて調味料で味をととのえ、熱してから供します。

牛乳を使った料理

チキンチーズロールフライ

材 料	
とり手羽肉	2枚
チーズ	8本
パセリ	1束
塩、こしょう	少々
小麦粉、とき卵	
パン粉、揚げ油	

(作り方)
 (1)、とり肉はうす切りにして八枚作り、これに塩、こしょう、小麦粉をふりチーズを芯にして巻き、小麦粉、とき卵、パン粉の順につけます。
 (2)、油を一八〇度に熱して揚げ、半分に切ってパセリを添えレモン汁をふりかけ供します。

とうもろこし鍋

材 料 (4人分)	
じゃがいも	中3個
玉ねぎ	大1個
クリームコーン	450グラム
牛乳	500cc
バター	大さじ4杯
調味料	少々
塩	小さじ1杯

(作り方)
 (1)、一センチ角に切ったじゃがいもと玉ねぎを鍋に入れ、水をかぶるくらい加え、小さじ一杯の塩を入れて煮ます。
 (2)、(1)が出来あがり次第、二センチ位の水を残します。
 (3)、次に(2)に四百五十グラムのクリームコーン(缶詰)と牛乳、バターを加え、味をととのえると出来あがりです。

新・総合計画

住みよい町とするために

児童、生徒の応募作文より(おわり)

札内南小学校六年

加藤美絵

私の町は幕別町です。家の近くには公園があります。けれど公園にはゴミがたくさん落ちています。みんな「公園、道路にはゴミをすてない」ということを心がけたら、もっと住みよい町になると思います。

幕別には小さい公園はたくさんあるけれど、大きい自然のいっぱいある、町民がたくさん集まるような公園があると、小さい子どもをもつ母親は安心するし、大人も子どもも、みんなでくつろげると思います。

公園にはしばふが、道路には木がたくさん植えてあります。だから空気がとてもきれいです。私からはじめて幕別に来て思ったことは空気がきれいだといいことと緑が多いということです。

私は町だけを住みよくするのでなく、人間の心も住みよくすることでも考えたいと思います。朝、学校へいく途中、いろんな人に会います。けれど私は知っている人にしかあいさつをしません。みんな「知らない人にもあいさつをする」という習かんをつけることや、新聞配達や仕事をしてい

る人たちにも「ごくろうさん」という言葉をかけてあげたら、かけてあげた人も、かけられた人も今日一日気持ちのいい日になると思います。

私は、はじめて団地に住み、そして、となりの人といききしてきます。でも、昼間働いている人が多いので日曜、祭日しか話はできません。例えば、となりの人から何か物をもらった人は、その人におかえしをするということから近所づきあいのはじまると思います。となりの人たちがいききをすれば話しかけた人も、かけられた人も今よりもっと明るく楽しい生活ができると思います。

幕別中学校一年

平井幸恵

つい最近、幕別町の人口が二万人を達成した。これは、たいへん記念すべきことで、これを機会によい町、住みよい町にするために考えてみようではないか。

今までの幕別は農業中心のいなか町だった。緑も多く空気もたいへんきれいだった。私の幼いころには、よくトンボをつかまえて遊んだ思い出がある。それだけ自然が残っていたのだろう。私はあのころの幕別が大好きだった。

ところが今、町には住宅が立ち並び商店も増えてきた。町の発展のためには、そういうことも大切とは思いますが、私は東京のようなゴミゴミした都市にはしてもらいたくない。幕別だけは緑の残る明るい町にしてほしいと思う。

そこで私の考えたのは、なるべく近い所に公園を作ることである。その公園には、たくさん木を植えて、子供から大人までが楽しく過ごせるようにし、町のもよおしなども、この公園でやれるようにしてほしいと思う。

次に、明るい町にするためにはどうしたらよいかということを考えてみた。それには、まず文化を高めていくことが大切で、文化や運動をさかんにしていったら生活も高まると思う。ところが今の幕別には運動する場所がない、雨天でもできる体育館が必要である。

体育館は運動はもちろんのこと、会合などにも使えるので、はば広く利用されることだろう。

今、町では下水道工事などに力を入れていますが、それとあわせて公園、体育館づくりも考えてほしい。そして何よりも人間が生きていくうえで最も重要な自然を大切にすることを失わないでほしいと思う。私達のふるさとなのだから……

献血で健康を確認しましょう

交通事故の続発や外科手術の進歩から血液の需要は増加の一途をたどっています。

町内の献血者は昭和五十三年度

で延千三百三十六人。採取された血液は社会のため有効に利用されていますが、社会のためだけに献血した方々の健康を確認する

ために役立っているのです。人間ドックに入院したことのある方はご承知のように、血液の

検査がひんぱんにおこなわれます。これは病気の検査には血液を調べるのが最も確実なためで、血液センターでも献血された血液を各種の方法で検

査し、もし異常があれば本人あて通知してやることになっていきます。今年も二か月に一回の割で献血車が幕別を訪れます。自分の健康管理のためにも、ぜひ献血にご協力ください。

二十年間の死因別順位と

婦人科、胃腸病検診状況

ここ数年のうちに死因別順位のトップが脳血管疾患からガンに変わると言われています。町の死因別順位をみますと、昭和三十四年から五十三年までの二十一年間に、ガンが五回もトップになりその他の年でも二位、三位を占めています。

すが、たとえ健康であると思っっている方も進んで検診を受け健康な毎日を送るようになりましょう。婦人科および胃腸病集団検診実施状況と死因別順位は次の通りとなっています。

このようにガンで死亡する方が多くなりましたが、最近の医学、薬学の進歩はめざましく、近い将来、ガンは不治の病でなくなるとさえいわれています。

かし、どのような病気で

も早期発見が最も大切で、町で実施している各種の検診で病気を早期に発見し、完治した方も、かなりの数に達しています。

今年も各種の集団検診を実施しま

婦人科検診実施状況

年度	受診数	異常所見者	
		数	%
50	348	73	21.0
51	353	59	16.7
52	409	70	17.1
53	435	57	13.1

胃腸病集団検診実施状況 (対象者・希望者のみ)

年度	受診数	要精検者		内 訳						
		数	%	胃ガン	ポリープ	胃潰瘍	十二指腸	胃炎	胃下垂	その他
50	583	89	16.5		7	35	3	8		36
51	512	80	15.6	1	6	45	1	8	2	17
52	531	96	18.1	2	10	45	1	18	7	13
53	433	30	6.9			25	1	2		2

幕別の死因別順位

	第 1 位	第 2 位	第 3 位	第 4 位	第 5 位
34年	脳血管疾患 23人	老 衰 11人	ガ ン 10人	肺炎及び気管支炎 10人	心 臓 疾 患 8人
35"	ガ ン 21"	脳血管疾患 15"	心 臓 疾 患 14"	老 衰 13"	不慮の事故 13"
36"	脳血管疾患 24"	ガ ン 13"	老 衰 11"	心 臓 疾 患 9"	全 結 核 7"
37"	脳血管疾患 20"	ガ ン 19"	心 臓 疾 患 14"	不慮の事故 10"	肺炎及び気管支炎 7"
38"	ガ ン 19"	脳血管疾患 15"	老 衰 11"	不慮の事故 11"	心 臓 疾 患 10"
39"	脳血管疾患 33"	ガ ン 11"	肺炎及び気管支炎 9"	心 臓 疾 患 6"	老 衰 5"
40"	脳血管疾患 38"	ガ ン 23"	心 臓 疾 患 20"	老 衰 14"	不慮の事故 12"
41"	脳血管疾患 32"	ガ ン 15"	老 衰 13"	心 臓 疾 患 12"	不慮の事故 7"
42"	脳血管疾患 20"	心 臓 疾 患 18"	ガ ン 13"	不慮の事故 7"	老 衰 6"
43"	脳血管疾患 16"	ガ ン 15"	不慮の事故 14"	心 臓 疾 患 11"	老 衰 5"
44"	脳血管疾患 28"	ガ ン 20"	心 臓 疾 患 15"	自 殺 9"	不慮の事故 8"
45"	脳血管疾患 26"	心 臓 疾 患 17"	不慮の事故 15"	ガ ン 13"	老 衰 8"
46"	脳血管疾患 22"	ガ ン 18"	心 臓 疾 患 15"	不慮の事故 14"	老 衰 13"
47"	ガ ン 17"	脳血管疾患 14"	心 臓 疾 患 10"	不慮の事故 8"	自 殺 6"
48"	脳血管疾患 23"	心 臓 疾 患 16"	ガ ン 14"	不慮の事故 11"	肺炎及び気管支炎 5"
49"	ガ ン 20"	心 臓 疾 患 18"	脳血管疾患 15"	不慮の事故 9"	肺炎及び気管支炎 6"
50"	心 臓 疾 患 33"	脳血管疾患 28"	ガ ン 27"	肺炎及び気管支炎 10"	自 殺 6"
51"	心 臓 疾 患 27"	脳血管疾患 26"	ガ ン 19"	不慮の事故 7"	肺炎及び気管支炎 5"
52"	脳血管疾患 26"	心 臓 疾 患 23"	ガ ン 13"	不慮の事故 8"	自 殺 5"
53"	ガ ン 28"	脳血管疾患 22"	心 臓 疾 患 18"	不慮の事故 8"	肺炎及び気管支炎 7"

国民年金の現況届

今年4月から
提出期限が変わります



国民年金の老齢年金および通算老齢年金をうけている方の現況届の提出期限が変わりました。

毎年、二月十五日までに提出することになっていた現況届の提出期限が、今年の四月から年金を受けている方の「誕生日の末日」に変わりました。

ただし、誕生日が一月から三月の方については、今年の現況届に限り、今までと同様に昭和五十五

年二月十五日までに提出することになります。

この現況届を期限までに提出されないときは、提出されるまでの間、年金の支払が差し止められます。現況届の用紙は提出期限の約一か月前に直接本人あてに送付します。

なお、年金の裁定をうけてから一年経過していない方は、現況届を提出する必要はありません。

税金

納め過ぎになっ
ていませんか

昭和五十四年分の所得税として

源泉徴収された税金や、予定納税した税金が納め過ぎになっている人は、確定申告をすると還付を受けることができます。

この還付を受けるための申告は一月から受付けており、特に次のような人は、税金が納め過ぎになつていないかどうかをよく確かめください。

■サラリーマンで、雑損控除や医療費控除、住宅取得控除などを受けることができる人

■サラリーマンで、年の途中で退職し、その後就職しなかったため年末調整を受けなかった人

■原稿料や利子、配当などの収入があり、それらを含めた全体の所得が少ない人で源泉徴収税額のある人

なお、申告のしかたなどについて、くわしいことは帯広税務署におたずねください。

ゆずります
●ソファベット ●一人掛ソファ ●ベビーベット
価格は相談のうえ。幕別町消費者協会・豊田満代・電話四一二八二〇番

事業の残額を町に寄付

中島国男氏
ブロンズ像 建立期成会から

前町長・中島国男氏のブロンズ像建立期成会（山田栄会長）から、このほど事業の残額1,127,072円と依田公園内に建立されたブロンズ像が町に寄付されました。

このブロンズ像建立にあたって3,577人の方から10,391,378円もの善意が寄せられ、昨年10月12日に除幕式を挙行いたしました。

なお、決算の内容は次の通りです。

収入	
寄付金	10,117,700円
祝賀会費・お祝	213,000円
預金利息	60,678円
計	10,391,378円
支出	
ブロンズ像製作費	2,230,000円
台座設置費	3,700,000円
記念品費	1,575,690円
除幕費	1,344,771円
事務費	413,845円
計	9,264,306円

省エネ融資
住宅金融公庫

断熱化工事で
三十万円割増融資



節約はいまや「美德」として私たちの暮らしのなかに定着しつつあります。また、省資源・省エネルギーという言葉も、今ではおなじみになりました。

なかでも私たちの毎日の生活にいちばんかかわりの深いのはやはり住まいの省エネルギー対策ですが、最近注目を浴びているものの一つに「省エネルギー型住宅」があります。

といて特別な住宅ではなく壁などに断熱材を入れたり、カーペットを上手に使うなど、ちよつ

めざして、ぜひ、住まいの省エネルギー対策にとりかかってみてはどうでしょうか。

住宅金融公庫では、住宅を新築・増改築するさいに、公庫で定めた断熱基準に適合する断熱構造化工事について割増融資をおこなっています。

具体的には、天井または屋根、壁、床に断熱材を施行したり、窓を二重にするなどの工事をおこなう場合、通常の融資額に最高三十万円の割増融資をおこないます。なお、詳しいことは住宅金融公庫におたずねください。

休日当番石油スタンド

幕別地区 二月三日那須石油、十日笹井石油、十一日幕別興業、十七日農協、二十四日堂前石油、三月二日幕トラック
札内地区 二月三日杉本石油、十日山崎石油、十一日農協、十七日三ツ輪石油、二十四日坂本石油、三月二日札内ツバメ

町のニュース



皆さんのマチの出来事をこのコーナーで紹介してみませんか。楽しい話題をお待ちいたしております。
(町民課広報聴係)



北方領土返還要求十勝支部大会が一月二十日札内福祉センターに二百人が参加して開かれました。



中里地区の皆さんは毎年元旦に家族そろって中里の通称ボウス山に登り初日の出を拝むことにしていますが、今年も40人の人が初日の出を拝み家内安全と豊作を祈りました。



泉町公区のごくまクラブではお母さんたちによる指人形を使った交通安全教室を開き、楽しく交通安全を学びました。



明倫開基開校50年を記念して記念誌「風雪50年」が発行されました。



町体育連盟創立20周年記念式典が1月17日に町民会館で開催されました。

寄付者のお名前

▽山田ミキさん(糠内)から町社協に五万円
▽藤幸会からチャリティショーの益金を町社協に五万円
▽長谷川経好さん(錦町)から寝たきり老人のために町社協へ三万円
▽匿名の方から心ばかりですがと千円
▽松村恵子さん(錦町)から町社協に一万円
▽長崎浪さん(春日町)から夫が生前お世話になりましたと町社協へ五万円
▽工藤タキノさん(春日町)から夫が生前お世話になりましたと町社協に十五万円
▽大上長治さん(旭町)から母が生前お世話になりましたと町社協に十万円

▽田中一二三さん(西猿別)から老人クラブ連合会へ一万円
▽田中一二三さんから西猿別老人クラブへ二万円
▽植田豊さん(明野)から明野新川長寿会へステレオ一台
▽高橋数雄さん(明野)から明野新川長寿会へ一万円
▽長崎浪さんから札内老人クラブへ三万円
▽工藤タキノさんから札内老人クラブへ五万円
▽嵐辰之助さん(泉町)から札内老人クラブへ一万円
▽高橋キエさん(新北町)から札内老人クラブへ三万円
▽磯部長三郎さん(千住)から札内老人クラブへ三千元
▽千

賀多金治さん(西和)から札内老人クラブへ三万円
▽長瀬きくさん(駒島)から駒島老人クラブへ二万円
▽齊藤ナサさん(本町)から幕別老人クラブへ一万円
▽東原武夫さん(明野)から明野新川長寿会へ一万円
▽久保貢さん(明野)から明野新川長寿会へ一万円
▽北原喜市郎さん(明野)から明野新川長寿会へ三千元
▽篠原登さん(相川)から相川南老友会へ二千元

十勝道路株式会社 に紺綬褒状

十勝道路株式会社(山口富吉代表取締役・帯広市)より町に同社創立五周年を記念して地方自治振興にと百万円の寄付があり、これに対する紺綬褒状の伝達式が一月二十四日町長室において行なわれました。



昔は寒かったんだべなあ

きまり小屋で年越し

館内に「きまり小屋」とよばれる晩成社途別農場の小作人小屋があります（今でいうなら社宅）。来館した人々は、この小屋を見て必ず「昔はさぞかし寒かったことだろう」と言います。

そこで、ふるさと館の運営スタッフは開拓時代の寒さを体験しようとして、大みそかに合宿を、と呼びかけました。

三十一日の夜、約四十人のみなさんが集まってくれました。おじいさんが愛用していた羽織・袴を着た人、旧陸軍のオーバーを着た人など衣装にも凝って、ふんい気は上々。遠く神奈川県から親せきに遊びに来ていた勝山尚生君（小五）も飛び入りで参加してくれました。

館内の暖房をストップし火ばちで暖をとりました。朝まで残ったのは十人、ランプの下で甘酒を飲みながら初日が登るまで、楽しくすごしました。

火ばちで暖をとる、服装も昔なつかしいどてらや着物で新年を



「ここへ置こうかなあ...」

ふるさと館は一月六日の「ちびっこ新年会」で新しい年の幕をあけました。ちびっこ新年会は、大人だけでなく子供たちにも新年会があってもいいじゃないか——と、スタッフ会議（一般広募の十五人で構成）が考えた催しです。

館内の体験室にはコマ、パッチ、おはじき、けん玉、指人形、将棋などをたくさん用意しました。断熱材を切り抜いて作った特大の五

また、六日午後からは昔なつかしい白と杵でモチつきをしました。現在はほとんどの家庭で電動モチつき機を使うか、モチ屋さん頼んでいるためか、小さな子供たちは初めちよっぴり珍しそうな顔。

集まった子供たちみんなで二ウスをつきあげ、きな粉モチにして食べました。子供たちに付きそってきた大人のみなさんは、浪曲やクラシックなどのSPレコードで昔をなつかしんでいました。ご好評にお応えしてこの催しは来年もやります。

FURUSATO-KAN さて、今日は

- 小中学生の.....年賀状展
- 第2回特別展 幕別の温泉
その歴史とスプーン1杯の科

ジャンボ・オセロも登場

ちびっこ新年会

ふるさと館は一月六日の「ちびっこ新年会」で新しい年の幕をあけました。ちびっこ新年会は、大人だけでなく子供たちにも新年会があってもいいじゃないか——と、スタッフ会議（一般広募の十五人で構成）が考えた催しです。

館内の体験室にはコマ、パッチ、おはじき、けん玉、指人形、将棋などをたくさん用意しました。断熱材を切り抜いて作った特大の五

また、六日午後からは昔なつかしい白と杵でモチつきをしました。現在はほとんどの家庭で電動モチつき機を使うか、モチ屋さん頼んでいるためか、小さな子供たちは初めちよっぴり珍しそうな顔。

集まった子供たちみんなで二ウスをつきあげ、きな粉モチにして食べました。子供たちに付きそってきた大人のみなさんは、浪曲やクラシックなどのSPレコードで昔をなつかしんでいました。ご好評にお応えしてこの催しは来年もやります。

連載・第2回

幕別ものがたり

(2)地名のルーツ (その1)

町内の地名は、道内の各地名と同じようにアイヌ語に漢字をあてはめたもの、入植者たちがつけたもの、その後つけたものなどがあります。そこで、現在の地名・原語・由来・地域・その他、という順で町内の地名をシリーズで紹介することにします。

(ア) 幕別（マクウンベツ：奥に入る川、山際を流れる川）現猿別川流域一帯明治三十九年に五か村を統合し幕別村となる。

(イ) 止若（ヤムワツカピラ：崖下から冷水の湧出する所）現幕別市街地域。明治三十八年十月停車場が開業。

(ウ) 猿別（サルベツ：大きな葎草がある川）旧猿別橋から金刀比羅神社下までの地域。旧幕別村の中心街。

(エ) 糠内（ノカナイまたはヌカンナイ：肥沃な沢）幕別市街から糠内街道を猿別川に沿って南下した所。富山県人が入植し南幕別の中心となる。

（大内秀一・記）

●このコーナーは、ふるさと館スタッフの郷土史担当のみなさんが交替で書いています。